

## 創価教育研究センター所蔵『新教材集録』索引

## 凡例

- 一、本文の表記により記載したが、旧字体で記載できない漢字については、新字体に改めた。
- 一、欄外には出版年月日、巻、号を記載した。
- 一、巻数表示はアラビア数字に統一した。
- 一、「始頁」欄には本文が始まったページ数を記載した。
- 一、「終頁」欄には本文が終わったページ数を記載した。
- 一、「内容」欄には目次のタイトルを記載した。但し、記号等は省略した。目次にタイトルがない場合は本文のタイトルをイタリック体で記載した。なおこれについても本文の表記により記載したが、旧字体で記載できない漢字については、新字体に改め記載した。
- 一、「著者名」欄は目次にしたがって記載した。なお目次に著者名がなく本文に表記されている場合はこれにしたがって記載した。
- 一、「種類」欄は目次による分類にしたがった。
- 一、「備考」欄には目次表記と本文の内容表記とが明らかに違うものを記載した。これには著者名も含まれる。「内容」欄の広告記事で同じ出版社のものが複数にわたっている場合にはページ数を記載した。

(作成者：北川洋子)

## 進展環境 新教材集録

昭和8年12月15日(第3巻第14号)

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	目次			
		広告 有精堂			
		御購讀御禮	城文堂		
1	3	教育國策の確立について			本文では教育國策の確立に就てと記載
2	4	ブロック經濟			
3	3	新日本の教育動向			
4	5	新教育學展望			本文では新教育界展望と記載
6	10	最近變動の重要教材：教科書増補訂正事項			
6	10	シムラ會議と教材			
11	11	最近の皇室			
12	12	大東京の最近			
12	13	滿洲國の頁			
13	13	支那問題と教材			
14	14	教材と米			
14	15	金と教材			
15	15	産業經濟趨勢			本文では産業經濟の趨勢と記載
16	16	世界貿易動向			
17	17	世界展望			
18	18	小學校の職業指導論	廣田傳藏		本文では小學校の職業指導論 第二と記載

19	19	職業教育指導案	東京市教育局 研究発表	東京市教育 局 視學課	本文では東京市高等 小學校職業指導綱領
20	23	裁縫科教授要目	東京市教育局 研究発表	東京市教育 局 視學課	
23	25	理科十二月教材	東京市教育局 研究発表	東京市教育 局 視學課	本文では理科十二月 関係教材と記載
26	29	國語科		十二月教材	本文では各科十二月 教材と記載
30	33	理科科		十二月教材	本文では各科十二月 教材と記載
34	36	國史科		十二月教材	本文では各科十二月 教材と記載
37	40	地理科		十二月教材	本文では各科十二月 教材と記載
40	40	教育問題質疑解答欄開設	教育問題質疑 應答部		
40	40	新教材集録編纂綱領			
41	47	算術科		十二月教材	本文では各科十二月 教材、算術教材と記 載
		第三卷全索引	新教材集録編 輯部		
		広告 城文堂			3ページ分
		広告 富山房			2ページ分
裏表紙	裏表紙	広告 城文堂/有精堂			

新教材集録

昭和9年4月15日（第4巻第4号）

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	目次			
		広告 日本小學館			
		謹告	新教材集録編 輯部		
1	1	國定教科書論		論文	
2	2	教育疑獄に對する鳩山前文相の答辯		時評	本文では教育疑獄に 對する鳩山前文相の 答辯と記載
2	3	中島商相引責問題足利尊氏論の教訓		時評	
2	4	滿洲國の貢		新教材	
3	3	警官の憤起事件		時評	
3	4	生活算術か数理算術か		時評	
4	4	曖昧に葬るな政黨自體の恥を		時評	本文では曖昧に葬る な=政黨自體の恥を と記載
4	4	百鬼夜行社會世相		時評	本文では百鬼夜行の 社會状態と記載
5	7	最近變動の重要教材：教科書増補訂正 事項		新教材	
8	8	最近の皇室		新教材	
8	8	大東京の最近		新教材	
		広告 創價教育學體系			2ページ分
		広告 日本小學館			2ページ分
9	9	世界・産業・經濟の趨勢		新教材	本文では世界産業經 濟の趨勢と記載
10	12	小學國史に於ける神代の取扱について	橘純一	研究	
12	12	広告 瑞穂書院			
13	15	漢字教授の小研究	窪田正隆	研究	
16	19	實際教育家の立場より見たる色刷讀本 再検討座談會		研究	本文では實際教育者 の立場より見たる色 刷讀本再検討座談會 と記載
19	19	日本小學研究會結成さる			
19	19	社會生理學より見たる二三の文献	田邊壽利		

20	21	理科科		四月教材	本文では各課四月教材と記載
22	23	國語科		四月教材	本文では各課四月教材と記載。目次では23ページと記載
24	25	地理科		四月教材	本文では各課四月教材と記載。目次では25ページ記載
26	27	國史科		四月教材	本文では各課四月教材と記載。目次では27ページと記載
28	29	算術科		四月教材	本文では各課四月教材、算術教材と記載。目次では29ページと記載
30	30	新刊紹介		紹介	
		広告 日本小學館			3ページ分
		広告 富山房			3ページ分
		広告 北海出版社			
		広告 莊人社/日本小學館			
		広告 長崎書店			
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			

昭和9年5月15日（第4巻第4号）

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	目次			
		広告 日本小學館			3ページ分
		謹告	新教材集録編輯部		
		広告 三成社書店			
		広告 文録社			
		広告 莊人社/日本小學館			
		広告 文學社			
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では教師の教材選擇權と記載
1	1	目次			
2	3	教育時評	牧口常三郎	教育時評	本文では時評、文部大臣補缺難、齋藤内閣の教育革新案、教育疑獄の教訓、帝都教育界の淨化運動、舊式教育生活の斷末魔と記載
2	3	全日本教育界躍進線上の人々			
4	6	五月重要教材と記載		最近變動の重要教材	本文では最近變動の重要教材 教科書増補訂正事項と記載
		広告 富山房			2ページ分
		論文募集	新教材集録編輯部		
7	7	最近の皇室		最近變動の重要教材	
7	7	大東京の最近		最近變動の重要教材	
8	8	世界産業經濟の趨勢		最近變動の重要教材	
9	10	新教科書に依る修身教育標的	奈良靖規		本文では新教科書による修身教育標的、奈良靖規と記載
11	13	漢字教授の小研究	窪田正隆		
14	14	綴方作品處理中の二三の好ましからぬ點について	渡邊武一		本文では綴方作品處理中の二三の好ましからぬ點に就いてと記載

15	17	中國と四國は一單元と見る	向井三藏		本文では中國四國地方を一單元と見ると記載
17	17	日本小學教育研究會の頁			本文では日本小學教育研究會宣言と記載
18	18	厚紙細工指導法について	津村信次		本文では厚紙細工指導法に就いてと記載
19	22	國語教育學習指導案の研究發表	牧口常三郎		本文では國語教育學習指導案の研究發表(上)と記載
19	19	報告原稿募集	新教材集録編輯部/日本小學教育研究會		
22	22	講演會豫告			
23	23	教育問題質疑應答欄			本文では教育問題質疑解答欄、上坂陸(質問)/戸田城外(解答)と記載
24	25	國語科		五月各科教材	本文では各課五月教材と記載
26	27	國史科		五月各科教材	本文では各課五月教材と記載
28	29	地理科		五月各科教材	本文では各課五月教材と記載
30	31	理科科		五月各科教材	本文では各課五月教材と記載
32	33	算術科		五月各科教材	本文では各課五月教材、算術教材と記載
34	35	新刊紹介			
35	35	編輯後記			本文では編輯室と記載
35	35	奥付			
		広告 日本小學館			3ページ分
		広告 富山房			
裏表紙	裏表紙	広告 高岡本店			

昭和9年6月15日(第4巻第5号)

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	内容			
		広告 日本小學館			3ページ分
		謹告	新教材集録編輯部		
		広告 西東書房			
		広告 育英書院/目黒書店			
		広告 目黒書店			
		広告 莊人社/日本小學館			
		広告 富山房			
		広告 精文館			
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では知育排撃の妄見と記載
1	1	目次			
2	3	日本精神を構成する二つの精神 豫告 日本小學館教育研究會	宮西一積 日本小學教育研究會		2ページ分
		広告 富山房			2ページ分
3	3	広告 新生閣			
4	7	短歌鑑賞とその作り方	藤川忠治		
8	9	國語讀本卷三の感想	野村芳兵歌		本文では國讀卷三の感想と記載
9	9	広告 文學社			
10	15	國語科	安藤哲次郎	五月各科教材	本文では讀方教材解説と記載
10	14	理科科	秋山新一	五月各科教材	本文では理科教材解説と記載

14	14	広告 三成社			
15	15	原稿募集	新教材集録編輯部		
16	19	地理科	大杉一好	五月各科教材	本文では地理科指導案と記載
16	19	國史科	辻信一郎	五月各科教材	本文では國史科指導案と記載
20	21	算術科	戸田城外	五月各科教材	
21	21	戸田先生著指導算術を觀る	打田勝治		
22	22	職業教育指導に就いて	美藤榮祐		本文では職業教育に就いてと記載
23	23	産靈の原理に立つ算術教育	丸山一雄		
24	25	教育時評	牧口常三郎	教育時評	本文では時評、青年教育者の意氣、羅針盤なき今の教育、人格教育の可能如何と記載
24	25	全日本教育界躍進線上の人々			
26	28	五月變動教材	編輯部	最近變動の重要教材	本文では最近變動の重要教材 教科書増補訂正事項と記載
29	29	最近の皇室		最近變動の重要教材	
29	29	大東京の最近		最近變動の重要教材	
30	30	世界展望		最近變動の重要教材	
31	31	教育問題質疑應答欄	編輯部		本文では教育問題質疑解答欄、上坂陸（質問）/ 戸田城外（解答）、入澤一夫（質問）/ 牧口常三郎（解答）と記載
32	32	教育改造の實彈	上田庄三郎		
32	32	社會生理學より見たる二三の文獻	田邊壽利		
33	33	新刊紹介			
33	33	編輯後記			
33	33	奥付			
		広告 日本小學館			2ページ分
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			

昭和9年7月15日（第4巻第6号 国語特輯号）

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	内容			
		広告 瑞穂書院			
		広告 莊人社/日本小學館			
		広告 歴史教育研究會			
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では人格教育論の矛盾謬見と記載
1	1	目次			
2	3	低學年讀方教育	牧澤伊平		本文では低學年の讀方教育と記載
3	3	郷土調査に依る綴方指導	奥野庄太郎		本文では郷土調査による綴方指導と記載
3	3	広告 日本小學館			
4	6	童話作法	植村繁樹		
6	6	教室・感情・個性	前川謙作		
7	7	現代教育思潮展望	上田庄三郎		本文では現代教育思潮の展望と記載
7	7	広告 日本小學館/富山房			
8	9	低學年綴方教授の基本的な方法	今井譽次郎		
9	9	広告 三成社			

10	14	國語科	安藤哲次郎	七月各教科 材	本文では讀方教材解 説と記載
10	13	理科科	秋山新一	七月各教科 材	本文では理科教材解 説と記載
14	14	綴方作品處理に就いて	大山魔差男		綴方作品處理につい て
15	18	地理科	大杉一好	七月各教科 材	本文では地理教材解 説と記載
15	18	國史科	辻信一郎	七月各教科 材	本文では歴史科指導 案と記載
19	20	算術科	戸田城外	七月各教科 材	本文では算術科指導 案 推理力養成の算 術教授案と記載
20	21	算術科	丸山一雄	七月各教科 材	本文では算術科指導 案 第五學年篇と記 載
21	22	算術科	戸田城外	七月各教科 材	本文では算術科指導 案 第六學年篇と記 載
23	25	生活統整を指標する算術教育の實際	山根稔		
26	27	教育時評	牧口常三郎	教育時評	本文では時評、注入 主義排撃の對案、 「新注入主義教育」 の批判、若き日本明 日の教育への仰望、 空想自由の教育より 現實若行の教育へと 記載
26	27	全日本教育界躍進線上の人々			
28	32	最近變動の重要教材	編集部	最近變動の 重要教材	
32	32	最近の皇室		最近變動の 重要教材	
32	33	最近變動の参考教材		最近變動の 重要教材	
34	34	地方報告教材	種村繼左		本文では惟喬親親王 の御偉績に就いてと 追記
35	35	教育問題質疑應答欄	編集部		本文では教育問題質 疑解答欄、山田元一 (質問)/安藤哲次 郎(解答)と記載
36	36	新刊紹介			
36	36	編輯後記			
36	36	奥付			
		広告 富山房			
		広告 日本小學館			2ページ分
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			

昭和9年7月17日

(第4巻第7号 七月臨時増刊号 現代日本の教育学説及實際教育概況紹介号)

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	目次			
		広告 日本小學館			
1	1	巻頭言			本文では現代日本教 育學説展望と記載
2	7	現代日本教育學説展望			
		広告 東郷元帥頌徳會			2ページ分
		広告 日本小學館			2ページ分
8	10	作業教育理論と實際			本文では作業教育と 記載
		広告 富山房			2ページ分
		広告 日本小學館			2ページ分

10	10	急告			
11	12	生産的勤勞學校			
11	12	生産學校批評			
13	15	創價教育學説と實際			本文では創價教育學、創價教育學説實際狀況と記載
16	16	本誌編輯に際しての文献			
16	16	広告 南光社			
16	16	編輯後記			
16	16	奥付			
		広告 日本小學館			
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			

昭和9年8月15日(第4巻第8号)

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	内容			
		広告 城文堂			
		謹告	新教材集録編輯部		
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では教育の技術及科學の昇格を論ずと記載
1	1	目次			
2	4	國民教育の理想	山崎博		
4	4	日本の教育者	山崎博		
5	10	生きてる理科帖	秋山新一		本文では生きてゐる理科帖と記載
11	13	休暇中讀方學習指導に就いて	安藤哲次郎	八月各科取扱	本文では休暇中の讀方學習指導についてと記載
11	14	夏休中の理科的作業	秋山新一	八月各科取扱	本文では夏休み中の理科的作業と記載
14	14	広告 富山房			
15	18	私の觀たる物的世界と理科教材の使命	岡部雅治		
15	18	農村圖書科指導案	田原恭二		
18	18	教育的文學理論を見る。			
18	18	日本精神十講を觀る			
19	20	合科教授の思想	編輯部		
19	19	合科學習の批評			
19	19	広告 大日本圖書株式會社			
20	20(18)	創價教育學體系の成立	戸田城外		
21	27	綴方教育の決算報告	池上謙一		本文では池上謙と記載
27	27	アメリカの發達とその教育を讀む			
28	30	綴方教育の實際案	清教		本文では懸賞應募論文と追記
28	30	綴り方指導の實際案	松本重和		
31	34	尋四休暇に於ける算術科指導の實際	山根稔	八月各科取扱	本文では尋四夏季休暇に於ける算術科指導の實際と記載
		広告 東郷元帥頌徳會			3ページ分
		広告 日本小學館			2ページ分
34	34	広告 瑞穂書院			
35	35	教育時評	上田庄三郎	教育時評	本文では時評、いかにして教育生活はバンクするかと記載
36	38	最近變動の重要教材	編輯部		
39	39	新刊紹介			
39	39	編輯後記			
39	39	奥付			
		広告 秀工社			
		広告 城文堂			
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			

昭和9年9月15日(第4巻第9号)

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	内容			
		広告 日本小學館			
		謹告	新教材集録編輯部		
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では政府の全般的學制改革に就てと記載
1	1	目次			
2	6	歐米諸國の國民教育への關心	入澤宗壽		
6	6	広告 瑞穂書院			
7	11	尋一讀方指導案	森本安市	九月各科指導案	
7	11	理科指導案	秋山新一	九月各科指導案	本文では理科教材解説と記載
11	11	広告 日本小學館			
11	14	尋二讀方指導案	森本安市	九月各科指導案	
12	16	歴史科指導案	辻信一郎	九月各科指導案	
14	16	尋三讀方指導案	森本安市	九月各科指導案	
16	20	地理科指導案	大杉一好	九月各科指導案	本文では地理教材解説と記載
17	21	尋四讀方指導案	安藤哲次郎	九月各科指導案	
20	20	広告 日本小學館			
21	23	尋五讀方指導案	安藤哲次郎	九月各科指導案	本文では第五學年篇と記載
23	23(39)	尋六讀方指導案	渡邊力	九月各科指導案	
24	25	算術科指導案	山根稔	九月各科指導案	
26	29	算術科指導案	丸山一雄	九月各科指導案	本文では生活統制算術指導案と記載
28	28	広告 日本小學館			
30	32	實際生活への連結を主義とする教育	編輯部		
30	31	自學自由の思想	編輯部		
		良書推薦			
		広告 東郷元帥頌徳會			3ページ分
		広告 日本小學館			2ページ分
33	33(39)	職業と小學校	S M生		
34	35	教育時評	牧口常三郎	教育時評	本文では時評、岡田内閣の教育政綱、新注入主義の批評 下と記載
36	39	最近變動の重要教材	編輯部		
39	39	広告 日本小學館			
40	40(39)	改正尋常小學校修身書卷二、第二十六課「恩を忘るな」の参考教材			
41	41	新刊紹介			
41	41	編輯後記			
41	41	奥付			
		広告 新教材集録代理部			
		広告 日本小學館			
裏表紙	裏表紙	広告 芝書店			

昭和9年11月15日（第4巻第11号）

始頁	終頁	内容	著者名	種類	備考
表紙	表紙	内容			
		広告 日本小學館			
		謹告	新教材集録編輯部		
1	1	巻頭言	牧口常三郎	巻頭言	本文では教育改革の基本的着眼点と記載
1	1	目次			
2	4	師範教育の根本革新	牧口常三郎		
4	4	広告 日本小學館			
5	8	尋四讀方指導案	安藤哲次郎	十一月各科指導案	本文では讀方指導案尋四指導案と記載
5	9	理科科指導案	秋山新一	十一月各科指導案	本文では理科教材解説と記載
8	11	尋五讀方指導案	安藤哲次郎	十一月各科指導案	本文では讀方指導案尋五指導案と記載
9	9	広告 日本小學館			
11	12	尋六讀方指導案	安藤哲次郎	十一月各科指導案	本文では讀方指導案尋六指導案と記載
12	12	広告 日本小學館			
13	17	歴史科指導案	辻信一郎	十一月各科指導案	
13	17	地理科指導案	大杉一好	十一月各科指導案	本文では地理科教材解説と記載
17	17	広告 日本小學館			
18	19	手工科指導の要點	市川良作		
20	24	算術科指導案	山根稔	十一月各科指導案	
24	26	算術科指導案	丸山一雄	十一月各科指導案	本文では生活統制算術指導案と記載
27	30	最近變動の重要教材	編輯部		
30	30	お詫び	新教材集録編輯部		
31	31	教育時評	牧口常三郎	教育時評	本文では時評、軍部のパンフレット問題、司法制度の改善と教育改善、生活即ち研究の態度と記載
31	31	現在教育の缺陷			
32	32	新刊紹介			
32	32	広告 日本小學館			
32	32	編輯後記			
32	32	奥付			
		広告 日本小學館			
裏表紙	裏表紙	広告 日本小學館			